

PROFILE

講師／高崎三千 Takasaki Michi

大阪教育大学特設音楽課程ピアノ専攻卒業。
 大学在学中より伴奏、特に劇場作品に興味を持ち、積極的にピアノ伴奏活動を行う。関西歌劇団公演『フィガロの結婚』の稽古ピアニストとして登用された事をきっかけに本格的な活動を開始する。関西歌劇団、関西二期会、ザ・カレッジ・オペラハウス、川西市みつなかオペラ、堺シティオペラ、兵庫県立芸術文化会館、びわ湖ホール、札幌オペラスタジオ等、関西一円のオペラ団体を中心にコレペティートルとして活躍し、オペラのレパートリーは50本以上。2011年よりイタリア在住。

1999年11月、ニューオペラシアター神戸「夕鶴」(作曲:團伊玖磨)イタリア公演(於:バヴィア市フラスキーニ劇場、マチェラータ市ラウロ・ロッシ劇場)にコレペティートルとして参加。

2000年9月より文化庁在外派遣研修員として一年間渡伊。ローマとミラノに於いて、コレペティートルの研鑽を積む。又、研修の一貫としてイタリア歌曲のリサイタルの伴奏等も経験する。帰国後、イタリアで

の経験を生かすべくコレペティートルとして国内外の数々のオペラ公演に参加。

2001年、プレーシャ市グランデ劇場を含む5劇場で上演されたプッチーニ作曲「蝶々夫人」とベッリーニ作曲「夢遊病の女」、2003年には、プッチーニ作曲「トゥーランドット」で、ミラノAs.Li.Coの公演に参加。

2006年、堺シティオペラ「マダム・バタフライ」イタリア公演(第52回プッチーニ・フェスティバル)にコレペティートルとして参加。この公演をきっかけに、2006年以降、現在まで毎夏、プッチーニ・フェスティバルに、Maestro Collaboratoreとして公演に招聘される。

オペラ公演以外では、Raina Kabaivanska、Rockwell Blake、Katia Ricciarelli等のマスターコースのピアニストを務める。共演した指揮者や歌手からの信頼も高く、国内外に於いて、リサイタルや放送等のピアノ伴奏者としても活躍中。小柳芳子、田中紘二、戎洋子、Steven Roach、Felice Venanzoni、Guido Galterioの各氏に師事。

「フィガロの結婚」マスタークラス受講・聴講申込み書

(FAX又は郵送又はメールにてお申込み下さい。※コピー使用可)

年 月 日

フリガナ			希望役
氏名			
生年月日	19 年 月 日生 (歳)		
ご住所	〒		<p style="text-align: center;">受講 ・ 聴講</p> <p style="text-align: center;">(どちらかを○で囲む)</p> <p style="text-align: center;">関西芸術振興会 Fax : 06-4801-8186 E-mail : kaps@pro.odn.ne.jp (聴講希望者は氏名・住所・連絡先のみで可)</p>
連絡先	携帯		
	携帯メール	@	
	PCメール	@	
受講希望の方は下記もご記入ください。			
声種		所属団体	
受講希望役	1. 2.		
学歴 (高卒から)	年 月		
	年 月		
	年 月		
音楽歴			